

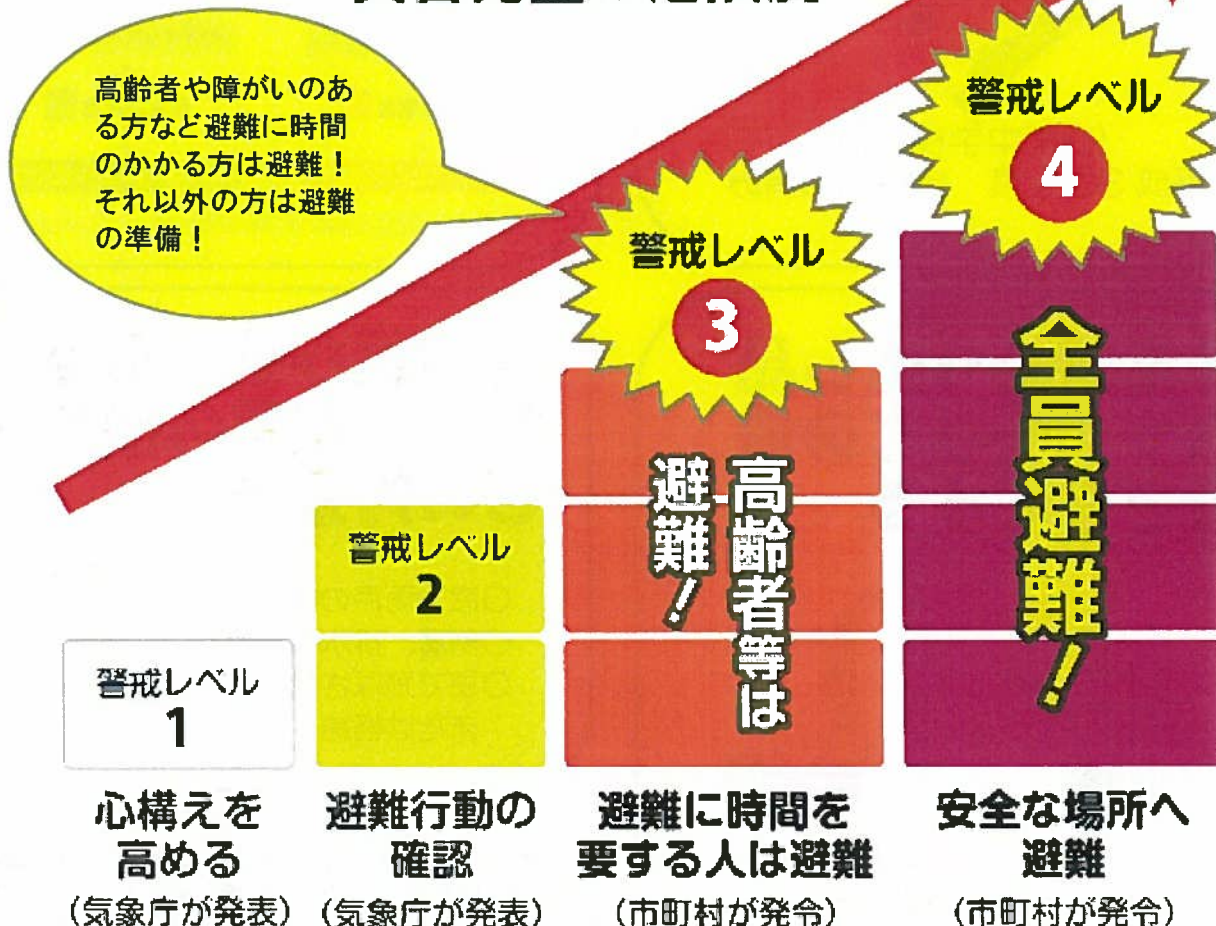
命を守るために知ってほしい！

去る10月12日(土)に上陸した台風19号により、東日本は記録的な大雨となり河川の氾濫や土砂災害など甚大な被害が広範囲にわたり発生しました。

水害や土砂災害が発生する恐れがあるとき、どの情報をもとに、どのタイミングで避難しますか？

住民の皆さんが災害発生危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるよう5段階の「警戒レベル」が用いられています。

災害発生危険度



【警戒レベル5】(市町村が発令)は既に災害が発生している状況です。

警戒レベル5になってからでは、安全な避難が難しい場合があります。地域の皆さんで声をかけあって、また、空振りをおそれずに、レベル3、レベル4の段階で安全・確実に避難を終わらしましょう。

日頃から家庭で備えておけば 慌てずにすみませす！《水害編》

新潟市総合ハザードマップで家や地域の水害リスクを知る



(白南中学校区)版
平成30年度 全戸配布済み

避難場所・避難経路 家族が離れている ときの安全確認の 方法を決めておく

(例)災害時伝言ダイヤル

ご利用方法	
<p>伝言の録音方法</p> <p>171 にダイヤル</p> <p>ガイダンスが流れます</p> <p>録音の場合 1</p> <p>(XXX) XXX XXXX</p>	<p>伝言の再生方法</p> <p>171 にダイヤル</p> <p>ガイダンスが流れます</p> <p>再生の場合 2</p> <p>(XXX) XXX XXXX</p>

非常時持ち出し品 水や食料などの備蓄を準備する



普段から少し多めに食材や加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておくローリングストックがおすすめです。

雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策を

- 窓や雨戸の補強
- 側溝、排水溝の清
- 風で飛ばされるものは固定
または格納



テレビやラジオ、アプリを使って情報収集



新潟県公式防災アプリに登録を！